

RFIDによる商品管理のご提案 (宝石、貴金属、腕時計、眼鏡)

物流センターと連動したRFIDソリューションにより

商品の流通をより効率的にして純利益の増加を図るご提案です。

ビットストロングのRFタグの使用をご検討ください。RFIDによる商品管理システムについてもお相談ください。

株式会社ビットストロング

<https://www.bitstrong.co.jp/>

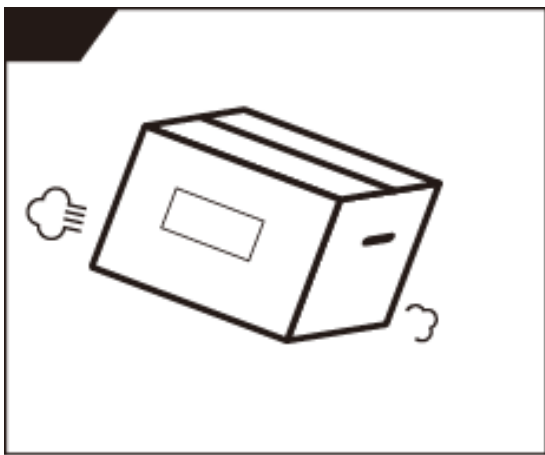
<https://www.bitstrong.co.jp/store/contact/>

〒112-0002 東京都文京区小石川2-25-16小石川パーソナルハウス2F

TEL:03-3868-5605 FAX:03-3868-5616

物流センターでの活用方法 [1]

商品の入荷から値札出力



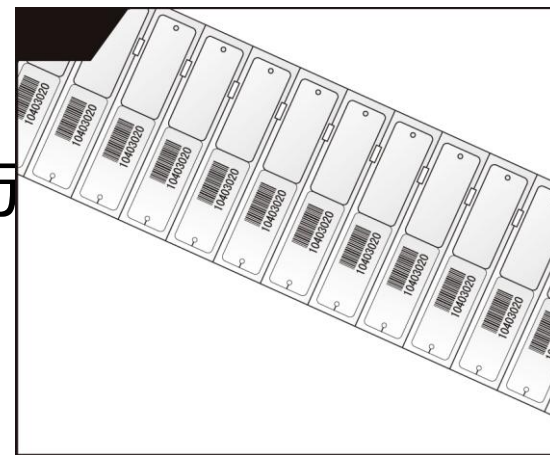
01

仕入れた商品が物流センターに入荷します。



02

基幹の管理システムに入荷した商品の情報を登録します。



03

商品ごとのバーコード付き値札を出力します。

物流センターでの活用方法〔2〕

商品にRFタグの装着

04 各商品に値札とRFタグも取り付けます。



ビットストロングRF タグ

サイズ: 14 x 29 x 0.75mm



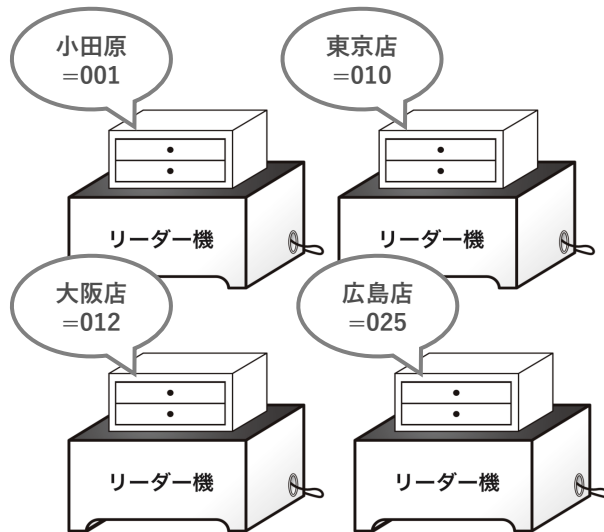
05 RFタグにJANコードを書き込み工場在庫にします。 (タグ情報は ユニークID+JANコード となります)

ハンディライタあるいは一括ライタを使います。



物流センターでの活用方法 [3]

商品の移動



06

移動処理は大量に読めるリーダー機を使用します。
店舗ごとにまとめて、RFタグ内に店舗コードを書き込みます。
書き込むことで各店舗の在庫状態となります。
(RFタグ情報は ユニークID+JANコード+店舗コード)



配送先店舗

07

移動処理を行なったものから
各店舗へ出荷します。

物流センターでの活用 [4]

返品された商品・タグの処理

返却された在庫品とRFタグ

店舗コード
削除！！

リーダー機



07

店舗から返品された商品は店舗コードを削除して
再び工場在庫に戻します。

販売済みのRFタグは、即座に初期化が可能です。

08

初期化されたタグは再利用できますので、

再び 04 からの作業を繰り返し行なえます。

店舗での活用方法 [1]

商品の入荷処理

商品の入荷



01

物流センターから
商品が入荷します。



配送先店舗

02

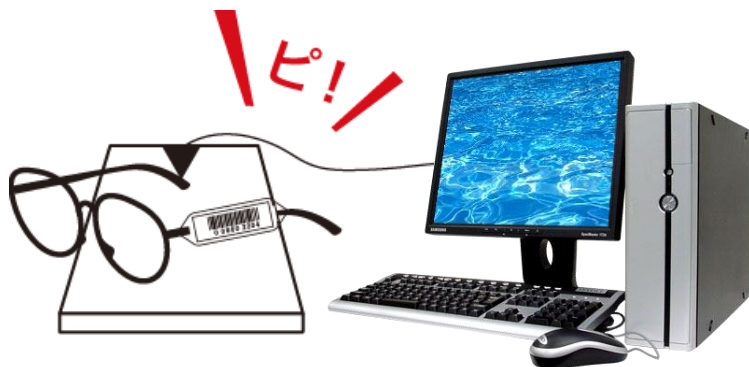
店舗PCと店舗のRFIDハンディリーダーを使用して
入荷処理を行ない商品情報を店舗PCへ登録します。
ICタグ内のJANコード+店舗コードを読み込み、
受入を行ないます。



商品情報の登録

店舗での活用方法 [2]

販売と棚卸



バーコードより容易に確実販売処理

03

販売処理は店舗PCに接続しているリーダーで行ないます。
処理後の領収書や、納品書も店舗のプリンタから出力されます。



バーコードより早く確実な棚卸

04

棚卸は陳列している商品にハンディタイプのリーダーをかざし、RFタグを読み取るだけで完了します。
(値札に触れる必要はないので棚卸をスピーディーに行なえます)

店舗での活用方法【3】

販売済みタグの処理方法

05

販売済みのRFタグは返品商品と一緒に工場へ郵送します。
個別に郵送するわけでは無いので別途の郵送費等の見えない経費の発生を抑えます。

06

郵送された販売済みの商品のRFタグは工場ですべて値札に取り付けます。